

BLUETREND XA 2016 オプション追加編 目次

オプションプログラムの追加時には、プロテクトの更新または書き換えの後に、最新プログラムにアップデートします。

プロテクトの更新または書き換え をおこないます 1

- 1 ネット認証ライセンス(占有)の更新..... 2
- 2 ネット認証ライセンス(共有)の更新..... 3
- 3 ネット認証ライセンス(LAN)の更新..... 4
- 4 USBプロテクト【SNS-W】の書き換え..... 6
- 5 USBプロテクト【SNS-LAN-X】の書き換え..... 7
- 6 プロテクト Q&A 8

BLUETREND XA 2016 を アップデートします 13

- 1 インストール方法を確認します 14
- 2 「スタンドアロン」のアップデート手順 15
- 3 「サーバークライアント(共同編集あり)」の
アップデート手順 18
- 4 「サーバークライアント(共同編集なし)」の
アップデート手順 25

セットアップの前に確認してください

Check セットアップ時の権限について

プロテクトおよび各プログラムをセットアップする場合は、Administrators グループに所属しているユーザーや、「コンピュータの管理者」のユーザーでログオンする必要があります。

Check セキュリティソフトによる警告について

お使いのセキュリティソフトによっては、セットアップ時に警告メッセージが表示される場合があります。警告が表示された場合には、セキュリティソフトなどの常駐プログラムを終了してから、セットアップをおこなってください。

Check データのバックアップをおこなってください

セットアップやアンインストールをおこなう場合は、必要なデータは必ずバックアップしてください。
バックアップの手順については、各ヘルプ、またはマニュアルをご覧ください。

お客様が作られたデータはお客様にとって大切な財産です。万が一の不慮の事故による被害を最小限にとどめるために、お客様御自身の管理・責任において、データは必ず定期的に2か所以上の別の媒体(HDD、CD、DVD など)に保存してください。

また、いかなる事由におきましても、データの破損により生じたお客様の損害は、弊社では補償いたしかねますのでご了承ください。

プロテクトの更新または書き換えをおこないます

オプションプログラムを追加された場合やバージョンアップ時には、まず、プロテクトの更新または書き換えをおこないます。

各ページを参照して、ご利用されているプロテクトの更新/書き換えをおこなってください。

1. ネット認証ライセンス(占有) の更新	2
2. ネット認証ライセンス(共有) の更新	3
3. ネット認証ライセンス(LAN) の更新	4
4. USBプロテクト【SNS-W】の書き換え	6
5. USBプロテクト【SNS-LAN-X】の書き換え	7
6. プロテクト Q&A	8

1 ネット認証ライセンス(占有)の更新

「ネット認証ライセンス(占有)」をお使いの方は、以下の手順でライセンス情報を更新してください。

※ ライセンス情報の更新時には、インターネットに接続された環境が必要です。

Step1 | ライセンス情報の更新

1. デスクトップのアイコン、または画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCコンシェルジュ」を起動します。



FCコンシェルジュが表示されます。
[ネット認証ライセンス]の[ネット認証ライセンス管理]をクリックします。



FCコンシェルジュを使用していない場合は画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCネット認証ライセンスセンター」を起動してください。

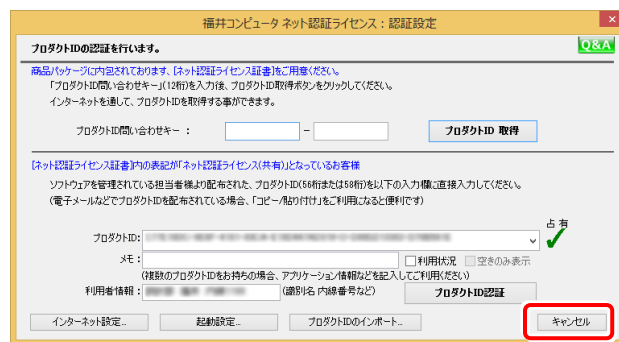


2. 「ネット認証ライセンス」の画面が表示されます。

「ネット認証ライセンス: 認証設定」画面(下画面)が表示された場合は

プログラムの起動時に自動的にライセンス情報が更新されますので、更新の必要はありません。

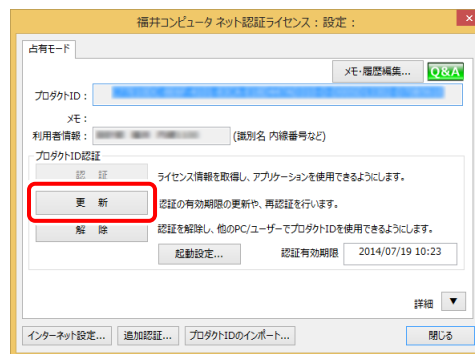
[キャンセル]ボタンを押して画面を閉じてください。



「ネット認証ライセンス: 設定」画面(下画面)が表示された場合は

手動でライセンス情報の更新が必要です。

[更新]ボタンを押して、ライセンス情報を更新してください。



以上でライセンス情報の更新は完了です。

続けてプログラムのアップデート、またはバージョンアップをおこなってください。

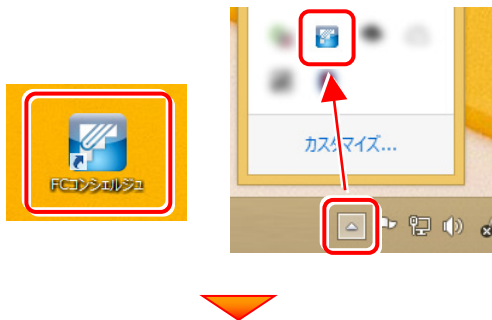
2 ネット認証ライセンス(共有) の更新

「ネット認証ライセンス(共有)」をお使いの方は、以下の手順でライセンス情報を更新してください。

※ ライセンス情報の更新時には、インターネットに接続された環境が必要です。

Step1 | ライセンス情報の更新

1. デスクトップのアイコン、または画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCコンシェルジュ」を起動します。



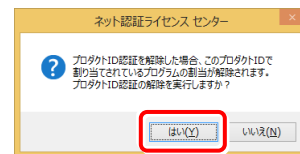
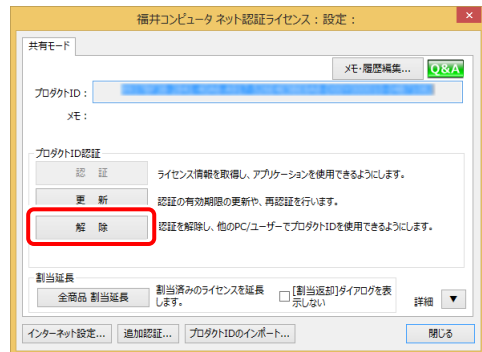
FCコンシェルジュが表示されます。
[ネット認証ライセンス]の[ネット認証ライセンス管理]をクリックします。



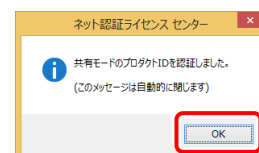
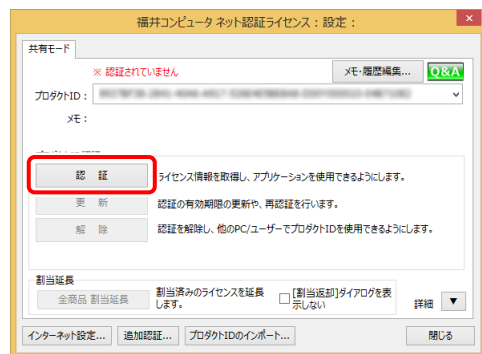
FCコンシェルジュを使用していない場合は画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCネット認証ライセンスセンター」を起動してください。



2. 「ネット認証ライセンス:設定」画面が表示されます。
[解除] ボタンを押して、プロダクトIDを解除します。



3. そのまま続けて、[認証] ボタンを押します。



以上でライセンス情報の更新は完了です。
続けてプログラムのアップデート、またはバージョンアップをおこなってください。

3 ネット認証ライセンス(LAN) の更新

「ネット認証ライセンス(LAN)」をお使いの方は、以下の手順でライセンス情報を更新してください。

※ ライセンス情報の更新時には、インターネットに接続された環境が必要です。

Step1 | ネット認証LANサーバーの更新

1. サーバーに「インストールDVD」をセットします。



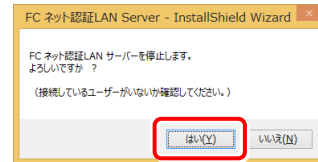
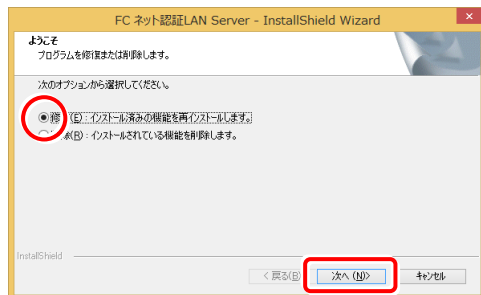
2. セットアップ画面の[ネット認証ライセンス LANモードサーバー]を押します。



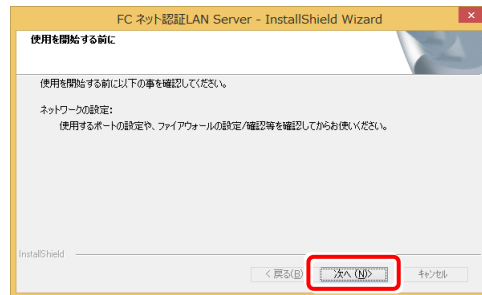
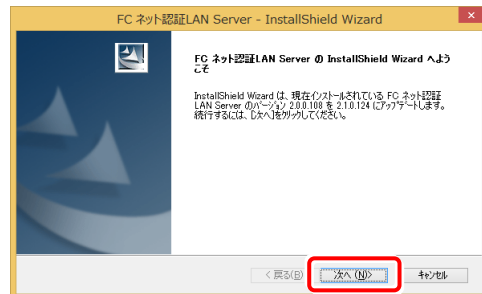
※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [Install.exe] を実行してください。

3. 表示される画面に従って、ネット認証LANサーバーを更新します。

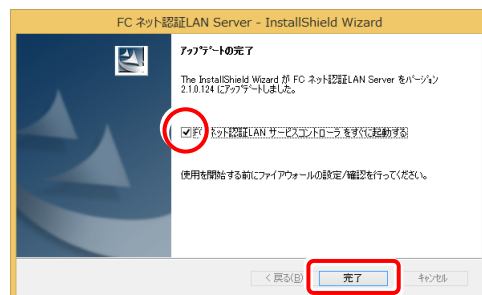
[修復]と[削除]の選択画面が表示された場合は、[修復]を選択してください。



※ 表示される画面は、異なる場合があります。



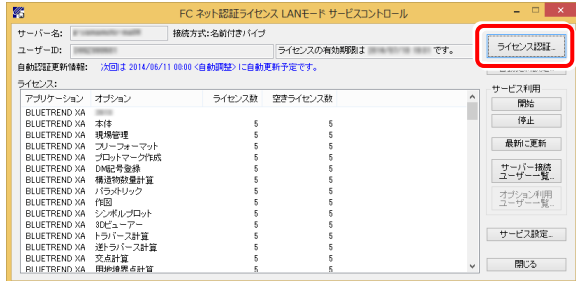
4. [FC ネット認証LAN サービスコントローラ をすぐに起動する]にチェックボックスが表示された場合は、「オン」にして、[完了]を押します。



(次ページへ進みます)

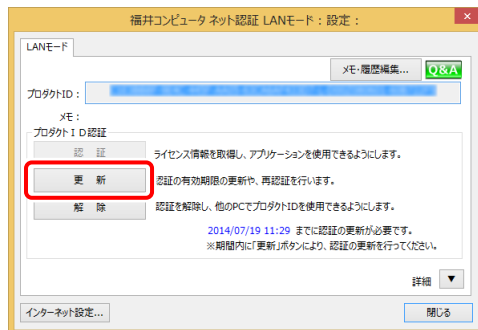
Step2 | ライセンス情報の更新(サーバー)

1. [FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール]画面から[ライセンス認証]を押します。

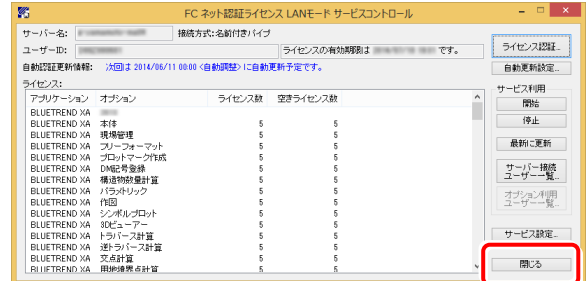


※ 上記画面が表示されていない場合は、
Windows10 : スタートメニューから、[すべてのアプリ]-[FC ネット認証LAN Server]-[FC ネット認証LAN サービスコントロール]
Windows8.1 : 「アプリ画面」から、[FC ネット認証LAN Server]-[FC ネット認証LAN サービスコントロール]
Windows7/Vista : スタートメニューから、[すべてのプログラム]-[FC ネット認証LAN Server]-[FC ネット認証LAN サービスコントロール]
 で起動してください。

2. [更新]を押します。



3. ライセンス情報が更新されたことを確認し、[閉じる]を押します。



以上でライセンス情報の更新は完了です。

続けてプログラムのアップデート、またはバージョンアップをおこなってください。

P.13へ

4 USBプロテクト【SNS-W】の書き換え

「USBプロテクト【SNS-W】」をお使いの方は、以下の手順でライセンス情報を書き換えてください。

Step1 | プロテクトの書き換え

1. コンピューターに、書き換えを行う USBプロテクトを、1つだけ装着します。

※ 1つだけ



2. 「プロテクト書換CD」を、コンピューターにセットします。



(プロテクト書換CD)

3. プロテクトを選択する画面が表示された場合は、「SNS-Wタイプ」をクリックします。



※ 表示される画面は異なる場合があります。

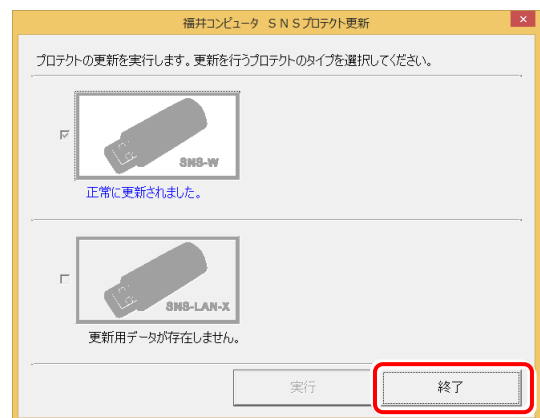
※ 上記画面が表示されない場合は、「プロテクト書換CD」内の [Install.exe] を実行してください。

4. [SNS-W]にチェックが入っている事を確認して、[実行] ボタンを押します。



※ 複数のUSBプロテクトをお持ちの場合は、プロテクトを付け替えてから、同手順を繰り返します。
必ず1つずつ書き換えてください。

5. 正常終了したら[終了]ボタンを押して画面を閉じます。



以上でUSBプロテクトの書き換えは完了です。

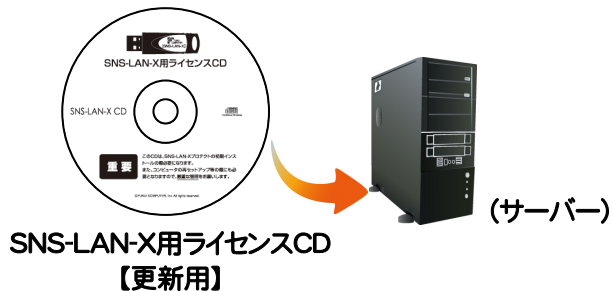
続けてプログラムのアップデート、またはバージョンアップをおこなってください。

5 USBプロテクト【SNS-LAN-X】の書き換え

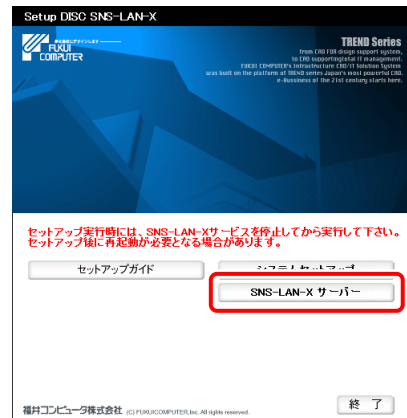
「USBプロテクト【SNS-LAN-X】」をお使いの方は、以下の手順でライセンス情報を書き換えてください。

Step1 | 「SNS-LAN-Xサーバー」 (ライセンス管理プログラム)の更新

1. USBプロテクト【SNS-LAN-X】を装着したサーバーに、送付された新しい「SNS-LAN-X用ライセンスCD【更新用】」をセットします。



2. [SNS-LAN-Xサーバー] ボタンを押します。



メッセージにしたがって、プログラムとライセンスを更新します。

以上でUSBプロテクトの書き換えは完了です。
続けてプログラムのアップデート、またはバージョンアップをおこなってください。

P.13へ

送付された「SNS-LAN-X用ライセンスCD【更新用】」は、大切に保管してください

サーバー入れ替えなどで、SNS-LAN-Xサーバー(ライセンス管理プログラム)の新規インストールが必要になった場合は、最新の「SNS-LAN-X用ライセンスCD【更新用】」を使用して新規インストールします。

最新の「SNS-LAN-X用ライセンスCD【更新用】」は、大切に保管してください。

6 プロテクト Q&A

Q.1

ネット認証ライセンスの操作が知りたいのですが、どこかに資料はありますか？

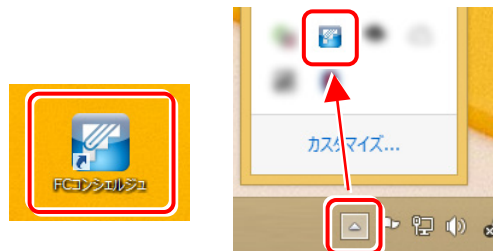
A.1

ネット認証ライセンスの Q&A をご覧になってください。

ネット認証ライセンスの設定画面から、ネット認証ライセンスの Q&A を開くことができます。Q&A には、ネット認証ライセンスの機能や、お問い合わせのあった内容について記載されています。

開き方

1. デスクトップのアイコン、または画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCコンシェルジュ」を起動します。



2. FCコンシェルジュが表示されます。[ネット認証ライセンス]の[ネット認証ライセンス管理]をクリックします。

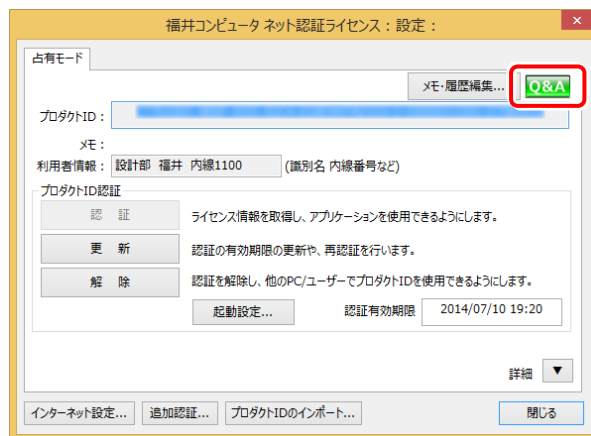


3. ネット認証ライセンスの設定画面が表示されます。[Q&A]ボタンを押します。

ネット認証ライセンスの Q&A が開きます。

FCコンシェルジュを登録されていない場合、またはFCコンシェルジュがインストールされていない場合は

画面右下のタスクバーの通知領域に表示される「ネット認証ライセンスセンター」のアイコンをクリックして、ネット認証ライセンスの設定画面を開きます。

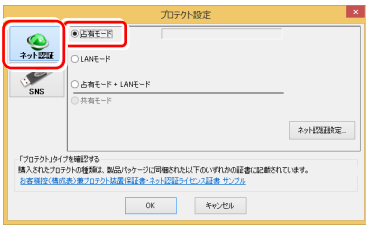
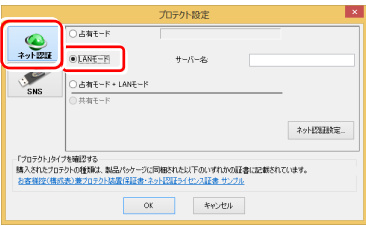
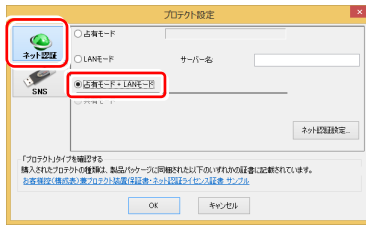
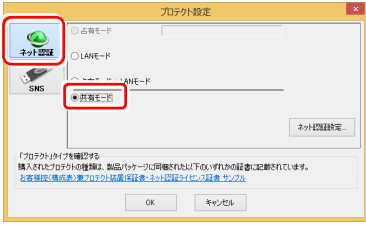


Q.2

プログラムの起動時に、「プロテクト設定」の画面が表示されて起動できません。どうすればいいのでしょうか？

A.2

お使いのプロテクトを選択し、[OK]ボタンを押してください。

<p>【ネット認証ライセンス(占有)】を使用</p> <p>[ネット認証]－[占有モード]を選択</p> 	<p>【ネット認証ライセンス(LAN)】を使用</p> <p>[ネット認証]－[LANモード]を選択</p> 	<p>【ネット認証ライセンス(占有)】と【ネット認証ライセンス(LAN)】を併用</p> <p>[ネット認証]－[占有モード+LANモード]を選択</p> 
<p>【ネット認証ライセンス(共有)】を使用</p> <p>[ネット認証]－[共有モード]を選択</p>  <div data-bbox="675 947 1353 1086" style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>【ネット認証ライセンス(LAN)】を使用する場合は、[サーバー名]に、「FCネット認証LAN Server」をインストールしたサーバーのコンピューター名を入力してください。</p> </div>		

<p>【SNS-W】を使用</p>  <p>[SNS]－[USBローカル]を選択</p> 	<p>【SNS-LAN-X】を使用</p>  <p>[SNS]－[LAN]を選択</p> 	<p>【SNS-W】と【SNS-LAN-X】を併用</p>  <p>[SNS]－[USBローカル+LAN]を選択</p> 
<div data-bbox="587 1926 1436 2094" style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>【SNS-LAN-X】を使用する場合は、[サーバー名]に【SNS-LAN-X】を装着したサーバーのコンピューター名を入力してください。また[ポート番号]には、サーバーの「SNS-LAN-X サービスコントロール」の[オプション]で設定されたポート番号を入力してください。(P.11を参照)</p> </div>		

Q.3

ネット認証ライセンス(LAN)のライセンス管理について教えてください。

A.3

ライセンス管理用のサーバーにインストールされる、「FC ネット認証ライセンス LANモード サービスコントロール」で管理します。

「FC ネット認証ライセンス LANモード サービスコントロール」は、「ネット認証ライセンス(LAN)」のライセンス情報の確認や、サービスの開始や停止をおこなうことができます。

— 起動方法 —

- Windows10 の場合
Windowsのスタートメニューの「すべてのアプリ」から、[FC ネット認証LAN Server]—[FC ネット認証LAN サービスコントローラ]
- Windows8.1 の場合
Windowsのスタート画面の「アプリ画面」から、[FC ネット認証LAN Server]—[FC ネット認証LAN サービスコントローラ]
- Windows7、Vista の場合
Windowsのスタートメニューの「すべてのプログラム」から、[FC ネット認証LAN Server]—[FC ネット認証LAN サービスコントローラ]

The screenshot shows the main application window with several callout boxes:

- [サーバー名]** サーバーのコンピューター名が表示されます。
- [ユーザーID]** ネット認証LANのユーザーIDが表示されます。
- [ライセンス数]** 同時使用可能なライセンス数が表示されます。
- [空きライセンス数]** 現在使用可能な残りのライセンス数が表示されます。
- [ライセンス認証]** プロダクトIDの認証・更新などを行います。
- [自動更新設定]** 認証の自動更新処理について設定します。
- [開始]** サービスを開始します。ネット認証LANを使用する場合は、サービスを開始しておく必要があります。
- [停止]** サービスを停止します。
- [最新に更新]** 空きライセンスなどを最新の情報に更新します。
- [サーバー接続ユーザー一覧]** ライセンスを使用しているユーザーを確認します。
- [オプション利用ユーザー一覧]** 選択したオプションを使用しているユーザーを確認します。
- [サービス設定]** 接続設定やログファイルを設定します。
 - [接続]タブ** 接続プロトコルを設定します。
 - [使用状況ログ]タブ** 使用されたアプリケーションの記録を定期的に残します。

- [使用状況ログ]には、「何時間分の」「ライセンスの空き状況」が記録されます。使用するには、
 1. [ログの出力] チェックボックスをオンにし、[パス]にログファイルの出力先を設定（[間隔]と[最大履歴数]は適宜に設定）。
 2. 「FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール」が表示されている状態で、ログの取得が開始されます。
 3. 「FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール」を閉じると、ログファイルが保存されます。
 4. 再度「FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール」を起動すると、前のログファイルは別ファイル（ログファイル名+日付）で残され、新たなログの取得が開始されます。
- ネット認証の「占有」と「LAN」を併用した場合、「占有」のライセンスが優先して使用されます。

Q.4

USBプロテクト【SNS-LAN-X】のライセンス管理について教えてください。

A.4

ライセンス管理用のサーバーにインストールされる、「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」で管理します。

「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」は、「USBプロテクト【SNS-LAN-X】」のライセンス情報の確認や、サービスの開始や停止をおこなうことができます。

— 起動方法 —

● Windows10 の場合

Windowsのスタートメニューの「すべてのアプリ」から、[FC SNS-LAN-X Server]—[FC SNS-LAN-Xサービスコントローラ]

● Windows8.1 の場合

Windowsのスタート画面の「アプリ画面」から、[FC SNS-LAN-X Server]—[FC SNS-LAN-Xサービスコントローラ]

● Windows7、Vista の場合

Windowsのスタートメニューの「すべてのプログラム」から、[FC SNS-LAN-X Server]—[FC SNS-LAN-Xサービスコントローラ]

[サーバ]
SNS-LAN-Xプロテクトが接続されているコンピューター名が表示されます。

[ユーザID]
SNS-LAN-XプロテクトのユーザIDが表示されます。

[ライセンス数]
同時使用が可能なライセンス数が表示されます。

[空きライセンス数]
現在使用可能な残りのライセンス数が表示されます。

[開始]ボタン
サービスを開始します。SNS-LAN-Xプロテクトを使用する場合は、サービスが開始されている必要があります。

[停止]ボタン
サービスを停止します。

[更新]ボタン
表示されている情報を最新に更新します。

[接続ユーザ]ボタン
選択したアプリケーションを使用しているユーザーを確認します。

[オプション]ボタン
接続設定やログファイルを設定します。

[接続]タブ
接続で使用するポート番号を設定します。

[使用状況ログ]
使用されたアプリケーションの記録を定期的に残します。

- **[ポート番号]**の初期値は「5093」です。接続に問題がある場合のみ、変更してください。変更した場合は、プログラム側のプロテクト設定のポート番号も合わせる必要があります。
- **[使用状況ログ]**には、「何時何分の」「ライセンスの空き状況」が記録されます。使用するには、
 1. [ログの出力]チェックボックスをオンにし、[/パス]にログファイルの出力先を設定。([間隔]と[最大履歴数]は適宜に設定)
 2. 「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」が表示されている状態で、ログの取得が開始されます。
 3. 「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」を閉じると、ログファイルが保存されます。
 4. 再度「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」を起動すると、前のログファイルは別ファイル(ログファイル名+日付)で残され、新たなログの取得が開始されます。
- USBローカルとLANのプロテクトの2種類を併用した場合、USBローカルのライセンスが優先して使用されます。

Q.5

「FCコンシェルジュ」では何ができるのでしょうか？ 使い方を教えてください。

A.5

「FCコンシェルジュ」に登録していただくと、以下のようなサービスが受けられます。

- ご利用の製品に関する、最新の情報をお知らせいたします。
- ご利用の地域でおこなわれる、イベントやセミナーの情報をお知らせいたします。
- Q&Aやマニュアルの閲覧、サポートの電話番号案内やリモートサポートなど、サポートコンテンツをご利用いただけます。
- ソフトウェアをアップデート(最新の状態に更新)することができます。

各種オンラインサービスをご利用できます。



「お知らせ」「自動更新」「サポート」など、福井コンピュータからのお知らせが表示されます。

ご利用されているお客様情報が表示されます。

- ※ すべての機能を利用するには、インターネット接続環境が必要です。
- ※ 画面は予告なく変更される場合がございます。

「FCコンシェルジュ」を起動させるには

デスクトップのアイコン、または画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCコンシェルジュ」を起動します。



BLUETREND XA 2016 を アップデートします

オプションプログラムの追加時には、プロテクトの更新または書き換えの後に、最新プログラムにアップデートします。

各ページを参照して、プログラムのアップデートをおこなってください。

- | | |
|--------------------------------------------|----|
| 1. インストール方法を確認します | 14 |
| 2. 「スタンドアロン」の アップデート手順 | 15 |
| 3. 「サーバークライアント（共同編集あり）」の
アップデート手順 | 18 |
| 4. 「サーバークライアント（共同編集なし）」の
アップデート手順 | 25 |

1 インストール方法を確認します

BLUETREND XA のインストール方法には、以下の3種類があります。
現在ご使用中のインストール方法に合わせて、プログラムをアップデートしてください。

スタンドアロン

すべてのファイルを、
1台のコンピューター
にインストールします。

1台のコンピューターで、
現場データを編集します。



次ページへ

サーバークライアント（共同編集あり）

現場データや設定ファイル
をサーバーで管理します。

現場データを、複数のユーザーで
同時に共同編集できます。

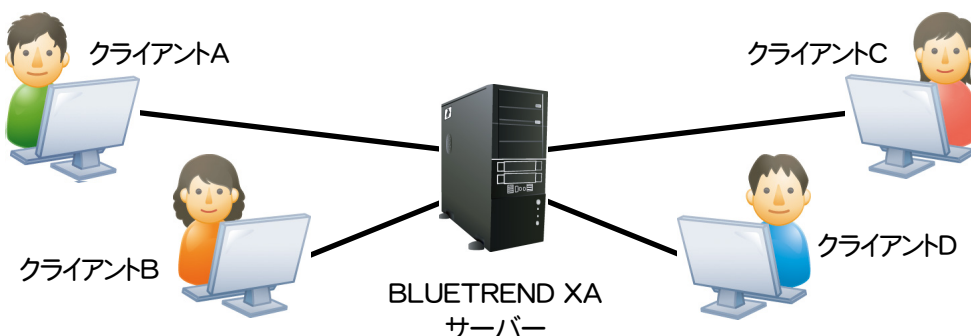


P.18へ

サーバークライアント（共同編集なし）

現場データや設定ファイル
をサーバーで管理します。

現場データの共同編集はできません。

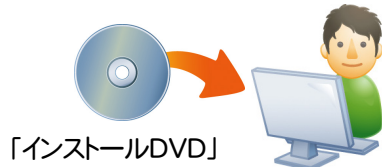


P.25へ

2 「スタンドアロン」のアップデート手順

「スタンドアロン」で使用中の BLUETREND XA をアップデートします。

1. コンピューターに、「インストールDVD」をセットします。



2. セットアップ画面の[BLUETREND XA]ボタンを押します。

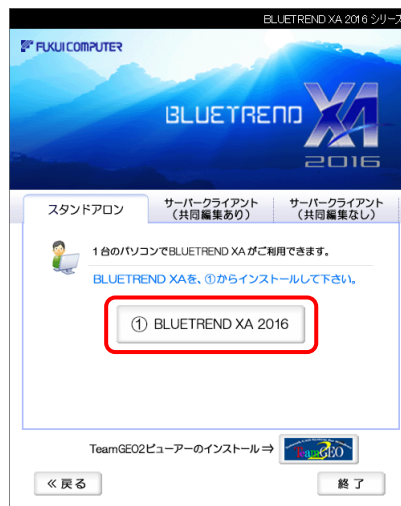


※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [Install.exe] を実行してください。

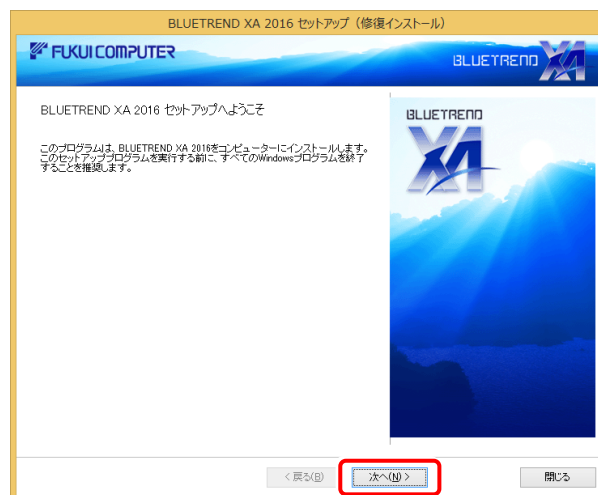
[スタンドアロン]タブを選択します。



- ① [BLUETREND XA]ボタンを押します。

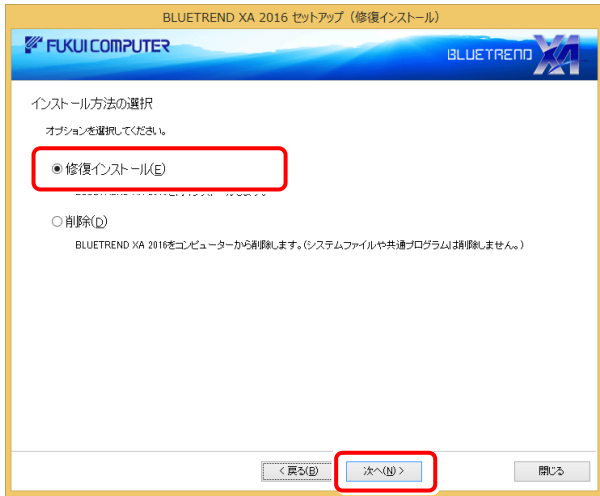


3. 表示される画面に従って、インストールを進めます。

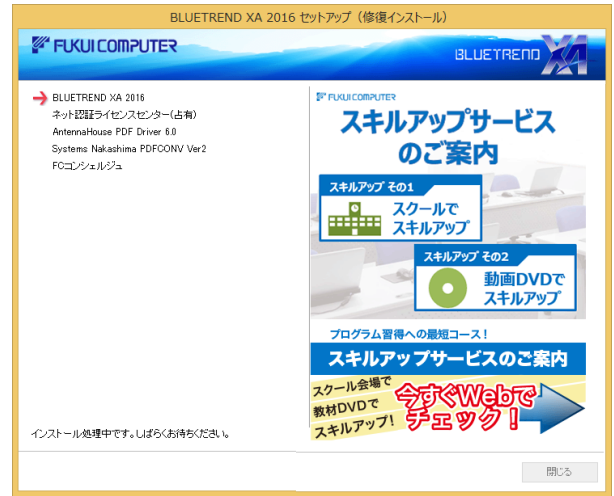


(次ページへ続きます)

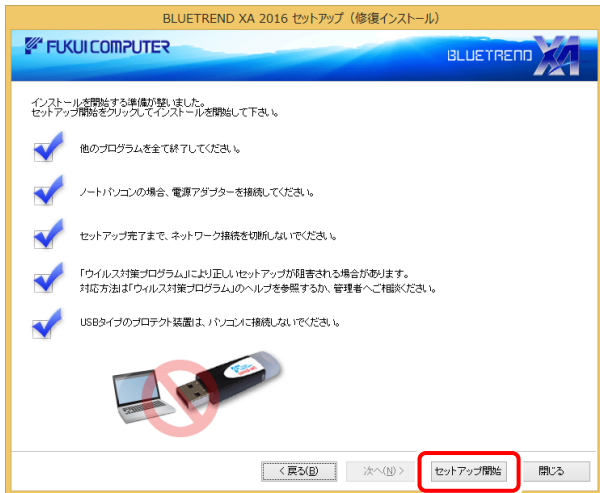
[修復インストール]を選択して、[次へ]を押します。



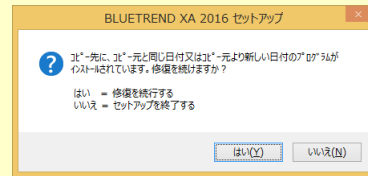
プログラムのインストールが開始されます。



内容を確認して、[セットアップ開始]を押します。

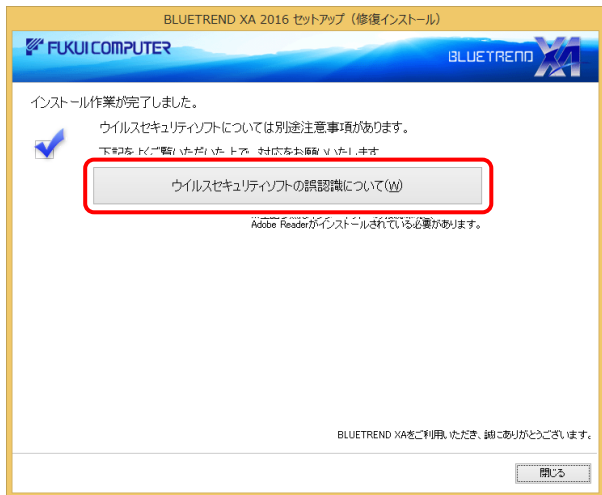


インストールの途中で「コピー先に、コピー元と同じ日付又は～」というメッセージが表示された場合は、通常は、[いいえ]をクリックして処理を中止します。プログラムが正常に動かないなどで修復したい場合は、[はい]をクリックしてインストールを続けます。

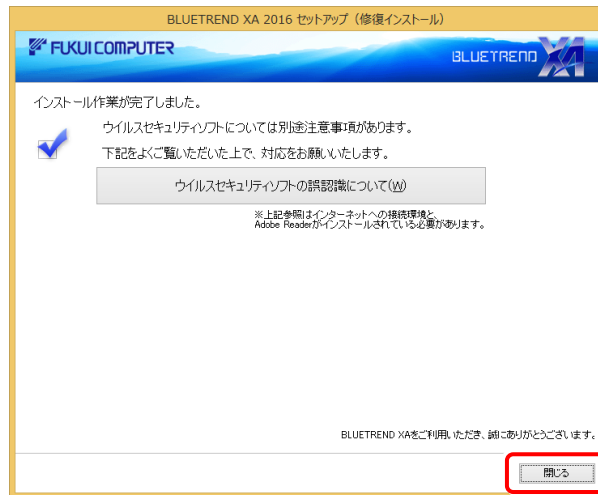


(次ページへ続きます)

インストールが終わったら、「ウイルスセキュリティソフトの誤認識について」を確認してください。



確認を終えたら、「閉じる」を押します。



Check 「TeamGEO2 ビューアー」オプションを購入されたお客様は

セットアップ画面の「Team GEO2 ビューアーのインストール」ボタンから、ビューアーをインストールしてください。

TeamGEO2ビューアーのインストール⇒



Check ウィルスセキュリティソフトの誤認識について

ウイルスセキュリティソフトの誤認識により、BLUETREND XA が正常に動作しない場合があります。

誤認識を防ぐためには、セキュリティソフト側で「検出の除外」を設定する必要がある場合があります。

「検出の除外」の設定手順については、「ウイルスセキュリティソフトの誤認識について」ボタンから表示される資料を参考にしてください。

以上で BLUETREND XA のアップデートは **完了** です。

3 「サーバークライアント（共同編集あり）」のアップデート手順

「サーバークライアント」で使用中の BLUETREND XA をアップデートします。

まずサーバーで「Step1 | BLUETREND XA サーバーのアップデート」をおこないます。

次にクライアントで「Step2 | BLUETREND XA クライアントのアップデート」をおこないます。

まず、サーバーをアップデートします

Step1 | BLUETREND XA サーバーのアップデート

1. サーバーに、「インストールDVD」をセットします。



2. セットアップ画面の[BLUETREND XA]ボタンを押します。



※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [Install.exe] を実行してください。

[サーバークライアント(共同編集あり)]タブを選択します。

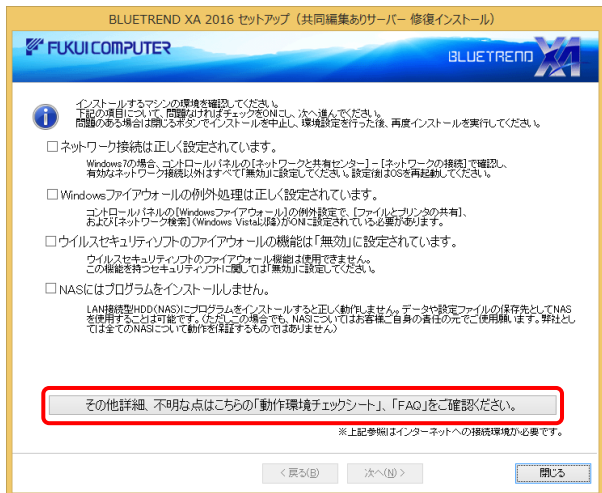


[② BLUETREND XA サーバーインストール]ボタンを押します。

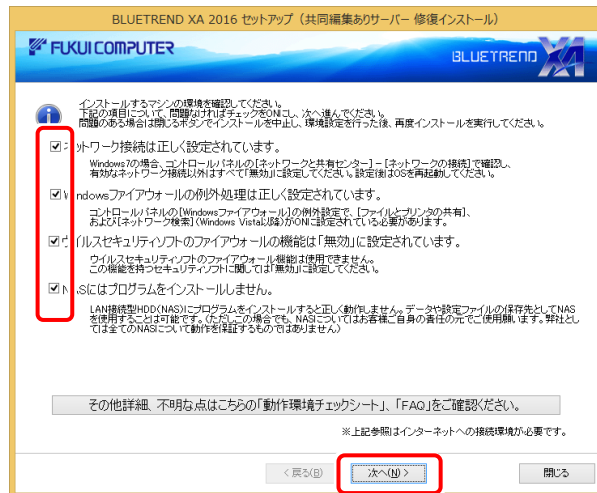


(次ページへ続きます)

3. インストール環境の確認画面が表示されます。
 [その他詳細、不明な点はこちらの「動作環境チェックシート」、「FAQ」をご確認ください。] ボタンを押して、インストール環境に問題が無いか確認してください。



すべての項目をチェックしてから、「次へ」ボタンを押します。



(次ページへ続きます)

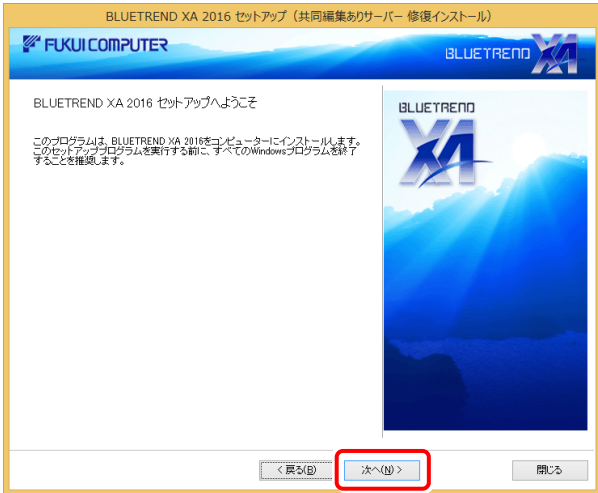


Check サーバーのインストール環境を確認してください

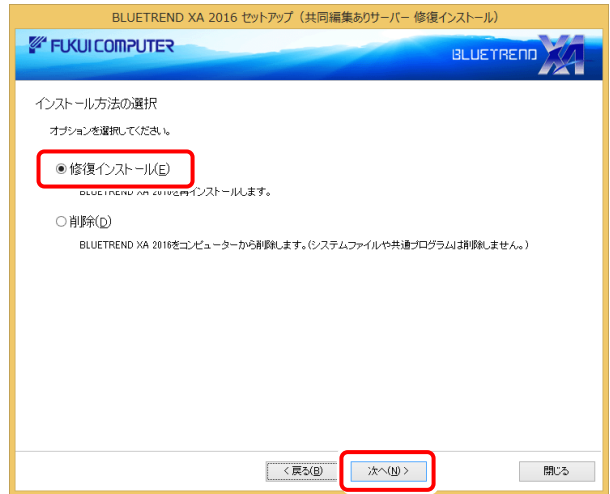
お使いになるコンピューター（サーバー）の環境によっては、BLUETREND XA が正常に動作しない場合があります。

上記手順 **3.** で表示される web サイトを参照して、動作環境の確認をお願い致します。

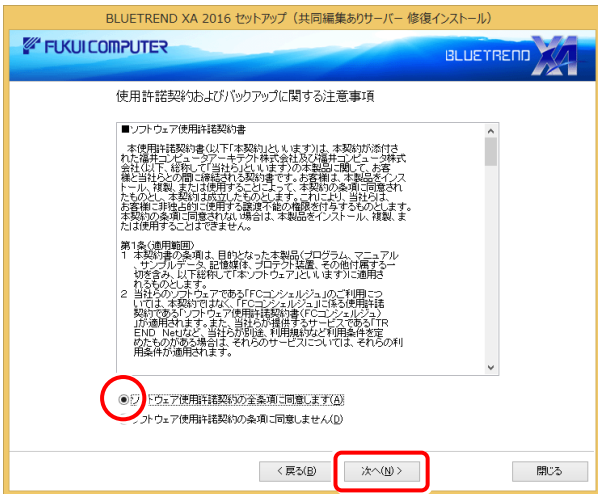
4. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



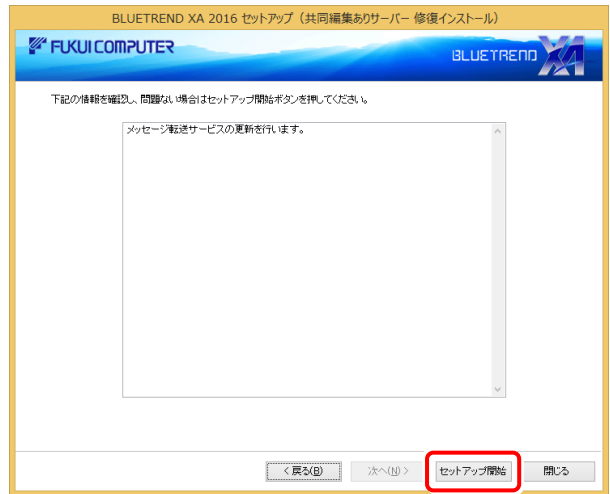
[修復インストール]を選択します。



[ソフトウェア使用許諾契約の全条項に同意します]を選択します。

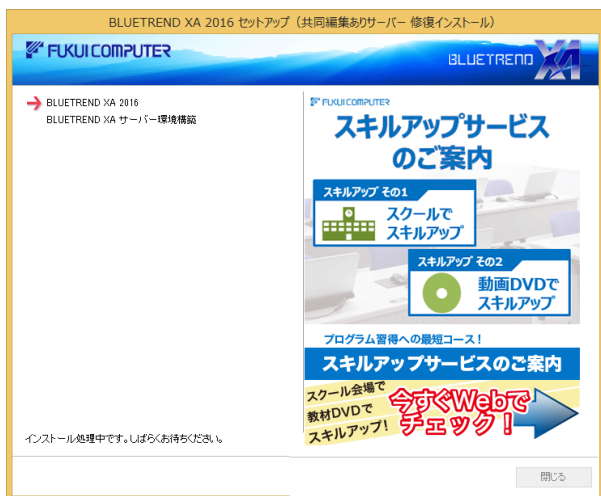


[セットアップ開始]を押します。

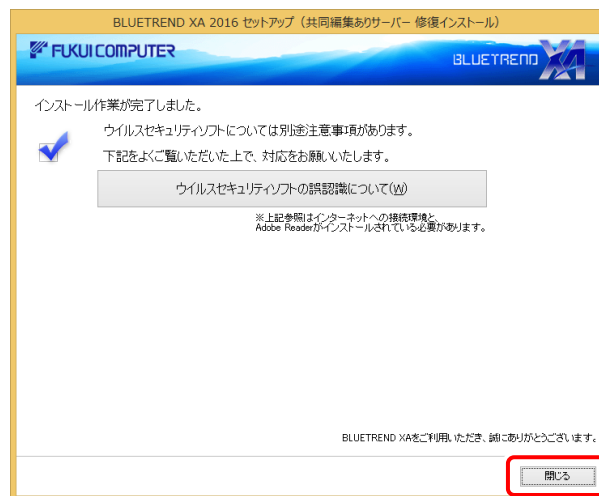


(次ページへ続きます)

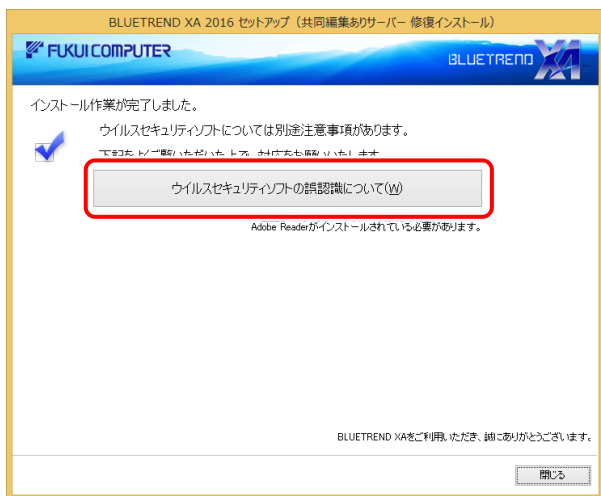
プログラムのインストールが開始されます。



確認を終えたら、[閉じる]を押します。



インストールが終わったら、「ウイルスセキュリティソフトの誤認識について」を確認してください。



サーバーのアップデートは完了です。

続けてクライアントコンピューターのアップデートをおこないます。

(次ページ「Step2」へ進みます)

Check ウイルスセキュリティソフトの誤認識について

ウイルスセキュリティソフトの誤認識により、BLUETREND XA が正常に動作しない場合があります。

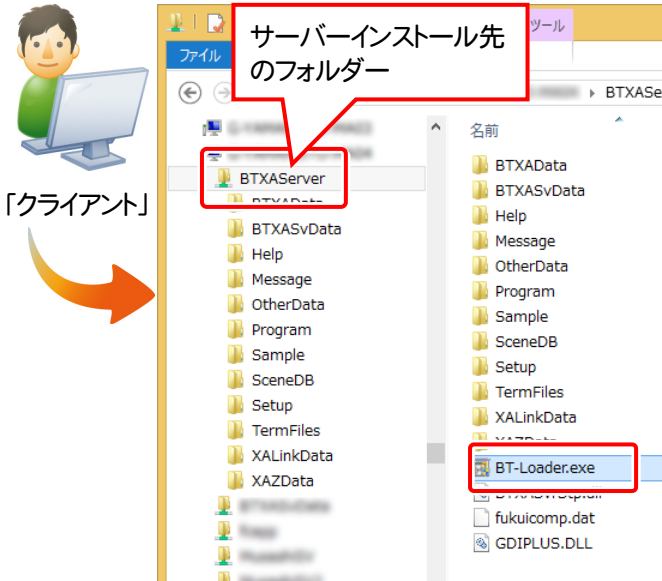
誤認識を防ぐためには、セキュリティソフト側で「検出の除外」を設定する必要がある場合があります。

「検出の除外」の設定手順については、「ウイルスセキュリティソフトの誤認識について」ボタンから表示される資料を参考にしてください。

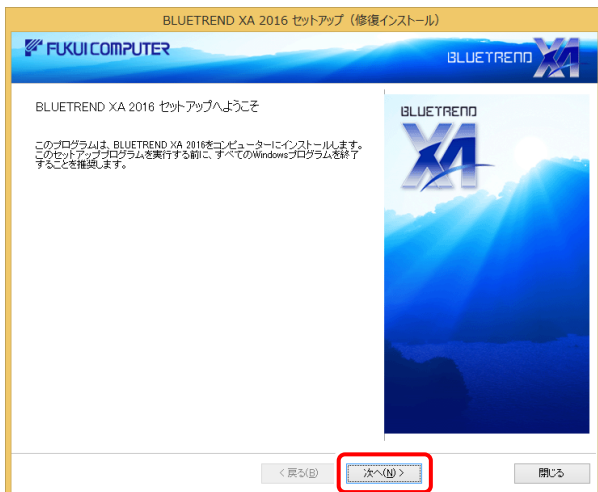
次に、クライアントをアップデートします

Step2 | BLUETREND XA クライアントのアップデート

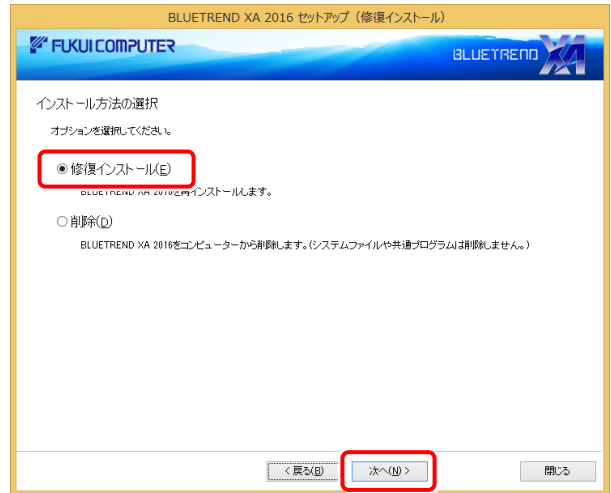
1. クライアントからエクスプローラーでサーバーを参照して、サーバーインストール先のフォルダーにある、「BT-Loader.exe」を実行します。



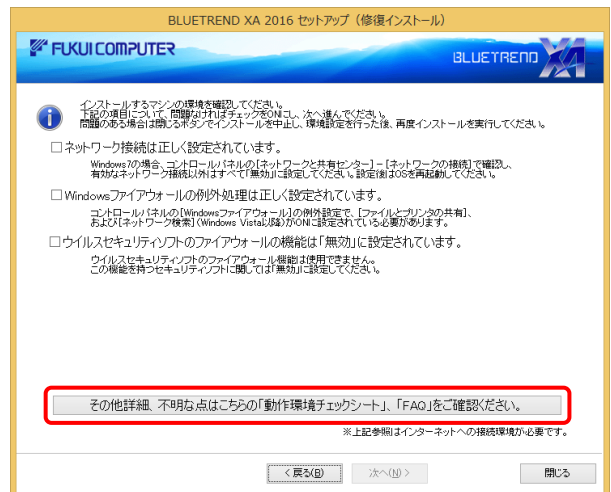
2. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



3. [修復インストール]を選択します。

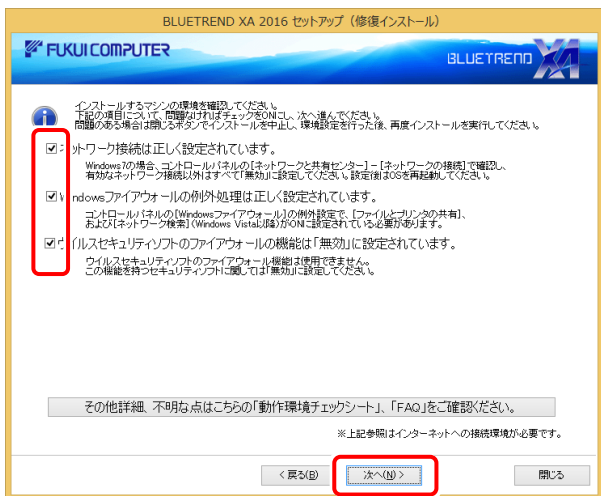


3. インストール環境の確認画面が表示されます。
[その他詳細、不明な点はこちらの「動作環境チェックシート」、「FAQ」をご確認ください。]ボタンを押して、インストール環境に問題が無いか確認してください。

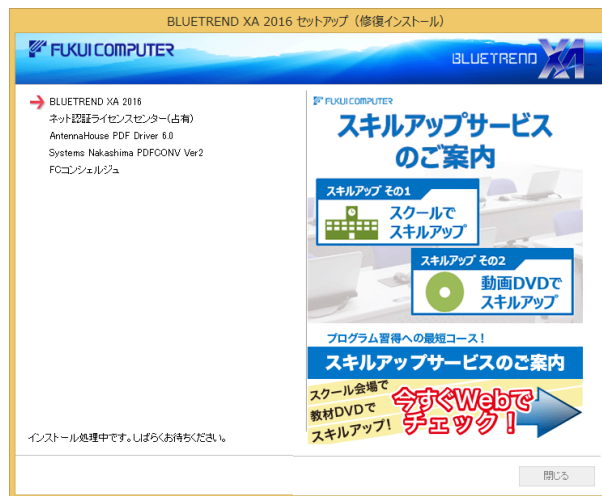


(次ページへ続きます)

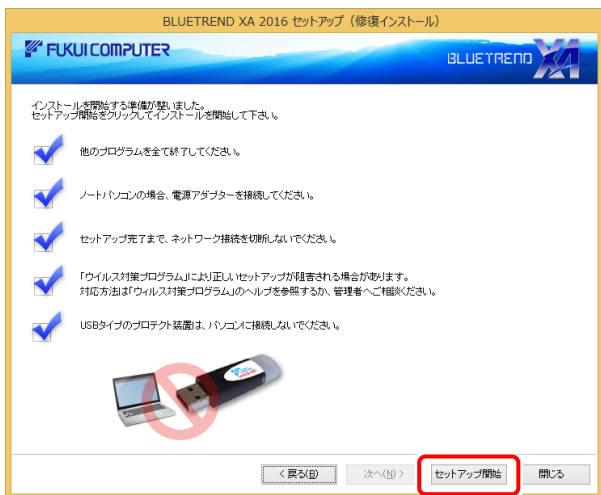
すべての項目をチェックしてから、[次へ] ボタンを押します。



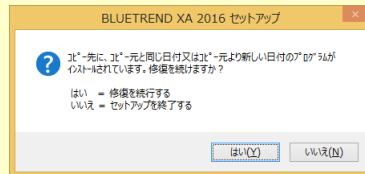
プログラムのインストールが開始されます。



内容を確認して、[セットアップ開始]を押します。



インストールの途中で「コピー先に、コピー元と同じ日付又は～」というメッセージが表示された場合は、通常は、[いいえ]をクリックして処理を中止します。プログラムが正常に動かないなどで修復したい場合は、[はい]をクリックしてインストールを続けます。



(次ページへ続きます)

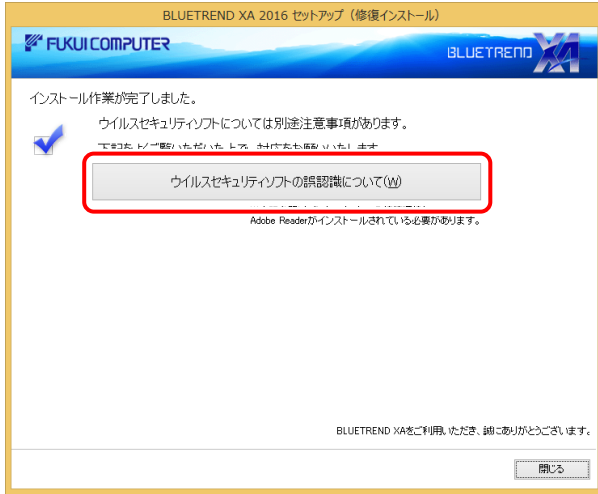


クライアントのインストール環境を確認してください

お使いになるコンピューター(クライアント)の環境によっては、BLUETREND XA が正常に動作しない場合があります。

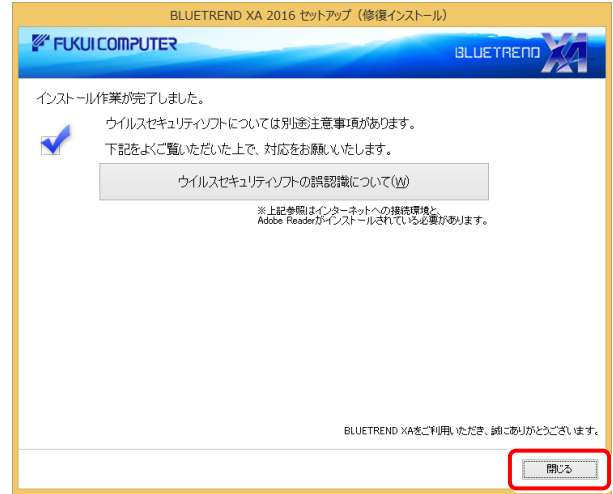
前ページ手順 **3.** で表示される web サイトを参照して、動作環境の確認をお願い致します。

インストールが終わったら、「ウイルスセキュリティソフトの誤認識について」を確認してください。



確認を終えたら、「閉じる」を押します。

再起動が必要な場合は、再起動してください。



Check ウイルスセキュリティソフトの誤認識について

ウイルスセキュリティソフトの誤認識により、BLUETREND XA が正常に動作しない場合があります。

誤認識を防ぐためには、セキュリティソフト側で「検出の除外」を設定する必要がある場合があります。

「検出の除外」の設定手順については、「ウイルスセキュリティソフトの誤認識について」ボタンから表示される資料を参考にしてください。

Check 「TeamGEO2 ビューアー」オプションを購入されたお客様は

クライアントコンピューターにインストールDVDをセットし、セットアップ画面の「TeamGEO2ビューアーのインストール」ボタンから、ビューアーをインストールしてください。

インストールDVD クライアント

2016年1月 Release

製品情報 セットアップガイド Windows 8.1・10/Windows Server 2012 をご利用のお客様へ

ネット認証ライセンス
USBプロテクトを
お使いの方はこちらへ

ネット認証ライセンス LANE-ド サーバー

JSP-LAN-R サーバー

FCコンシェルジュ

Antenna House PDF Driver 6.0

Adobe Reader XI (11.0)

BLUETREND XA 2016 R1

TREND REGiC 2016

電子納品 ツール Ver13.1

EXTREND 工事完成図CAD Ver3.2

終了

福井コンピュータ株式会社 (C) FUKUJI COMPUTER, INC. All Rights Reserved.

スタンダードオン サーバークライアント (共同編集あり) サーバークライアント (共同編集なし)

1台のパソコンでBLUETREND XA がご利用できます。
BLUETREND XA を、①からインストールして下さい。

① BLUETREND XA 2016

TeamGEO2ビューアーのインストール

戻る 終了

以上で BLUETREND XA のアップデートは **完了** です。

4

「サーバークライアント（共同編集なし）」のアップデート手順

「サーバークライアント（共同編集なし）」で使用中の BLUETREND XA にオプションプログラムを追加します。
 まずサーバーで「Step1 | BLUETREND XA サーバーのアップデート」をおこないます。
 次にクライアントで「Step2 | BLUETREND XA クライアントのアップデート」をおこないます。

まず、サーバーをアップデートします

Step1 | BLUETREND XA サーバーのアップデート

1. サーバーに、「インストールDVD」をセットします。



2. セットアップ画面の[BLUETREND XA]ボタンを押します。



※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [Install.exe] を実行してください。

[サーバークライアント(共同編集なし)]タブを選択します。

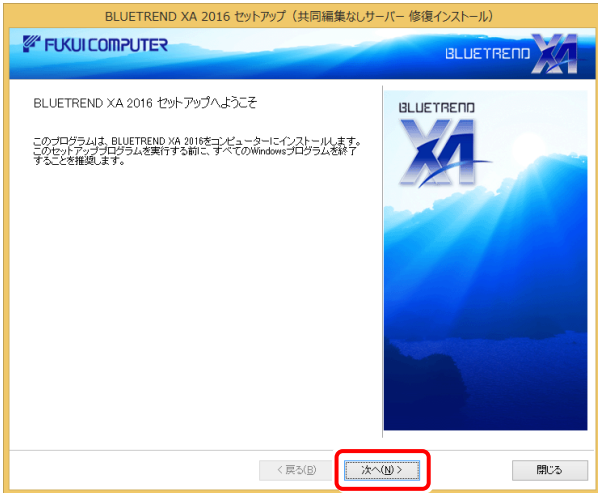


[① BLUETREND XA サーバーインストール] ボタンを押します。

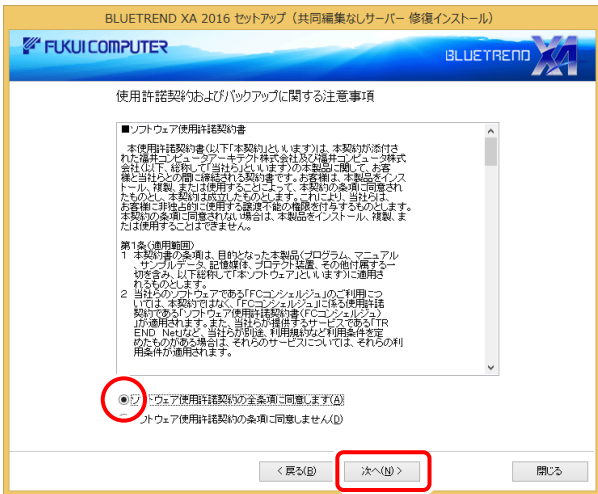


(次ページへ続きます)

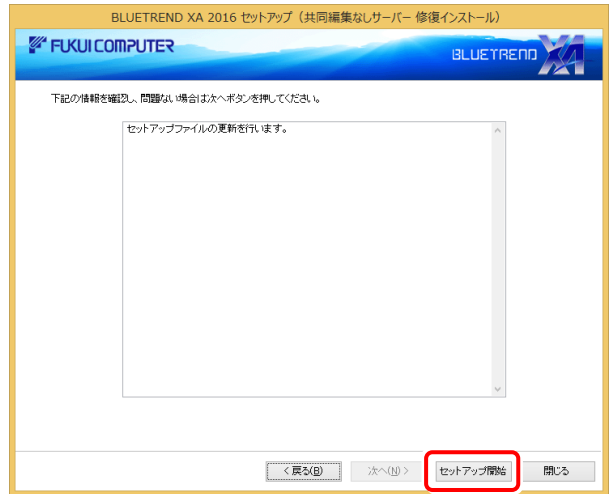
3. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



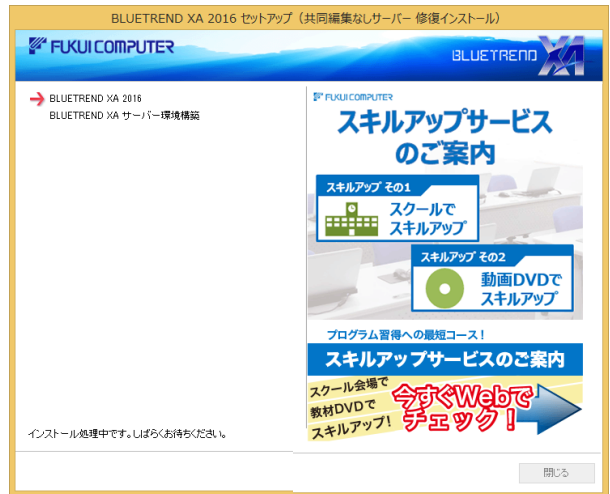
「ソフトウェア使用許諾契約の全条項に同意します」を選択します。



「[セットアップ開始]」を押します。

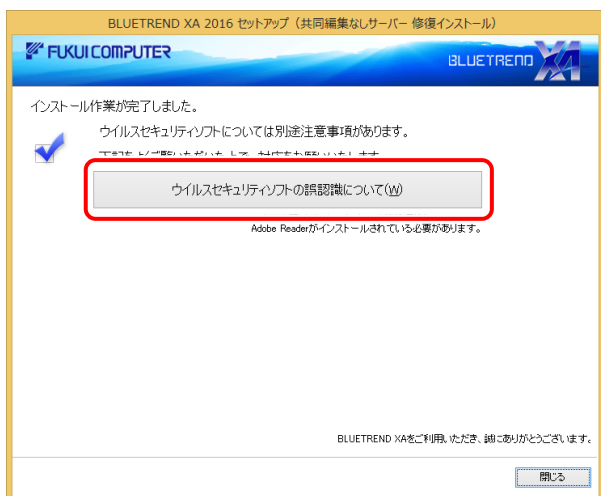


プログラムのインストールが開始されます。

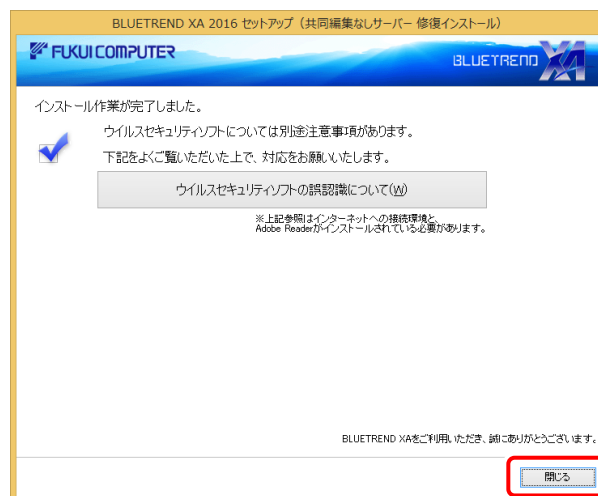


(次ページへ続きます)

インストールが終わったら、[ウイルスセキュリティソフトの誤認識について]を確認してください。



確認を終えたら、[閉じる]を押します。



サーバーのアップデートは完了です。
続けてクライアントコンピューターのアップデートをおこないます。

(次ページ「Step2」へ進みます)

Check ウイルスセキュリティソフトの誤認識について

ウイルスセキュリティソフトの誤認識により、BLUETREND XA が正常に動作しない場合があります。

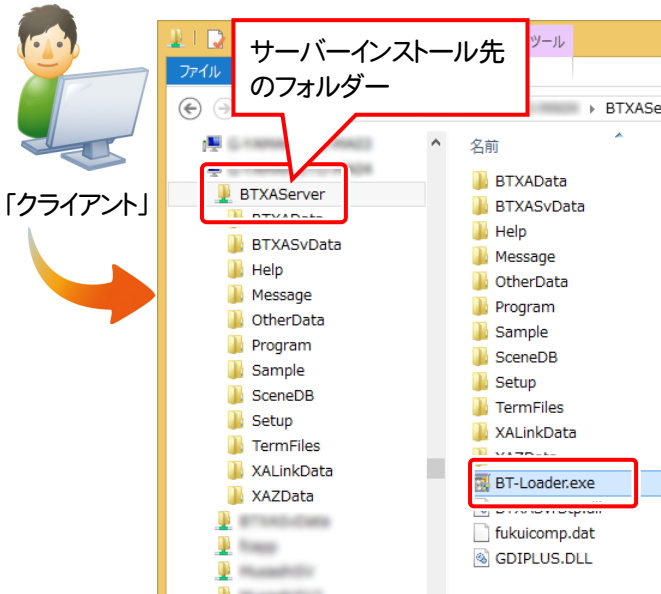
誤認識を防ぐためには、セキュリティソフト側で「検出の除外」を設定する必要がある場合があります。

「検出の除外」の設定手順については、「ウイルスセキュリティソフトの誤認識について」ボタンから表示される資料を参考にしてください。

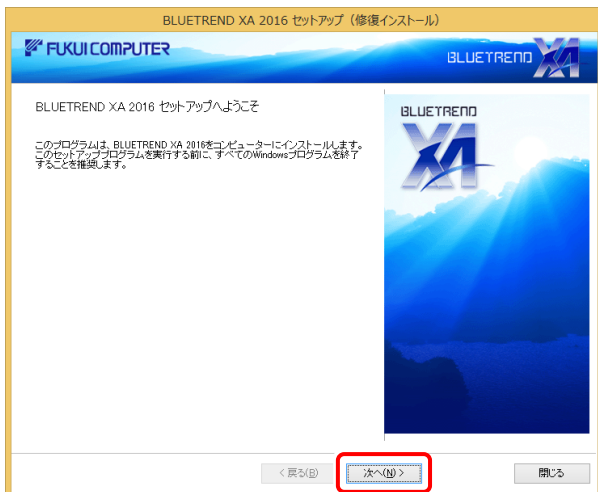
次に、クライアントをアップデートします

Step2 | BLUETREND XA クライアントのアップデート

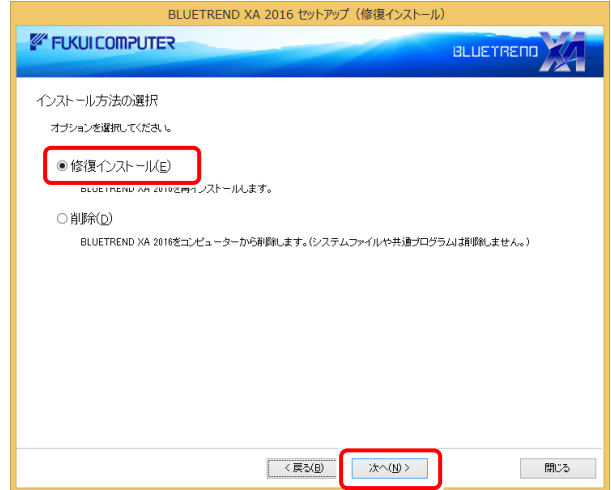
1. クライアントからエクスプローラーでサーバーを参照して、サーバーインストール先のフォルダーにある、「BT-Loader.exe」を実行します。



2. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



[修復インストール]を選択します。

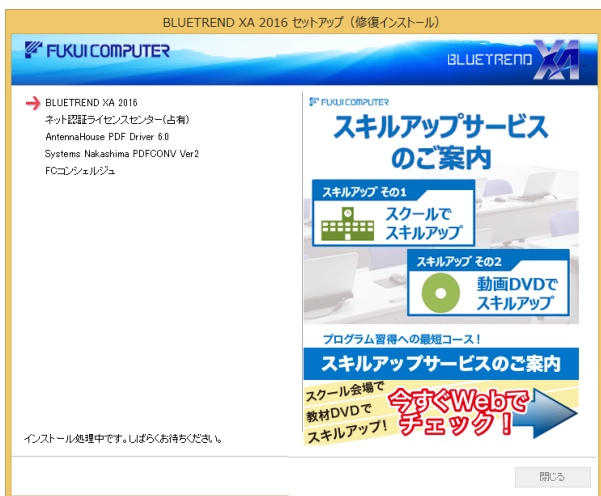


内容を確認して、[セットアップ開始]を押します。

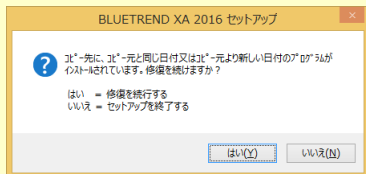


(次ページへ続きます)

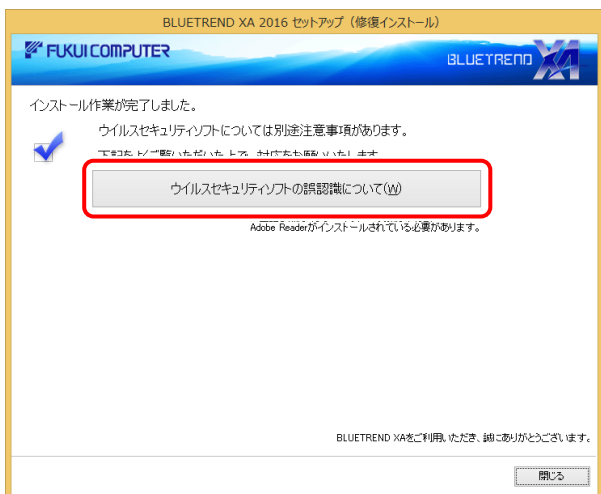
プログラムのインストールが開始されます。



インストールの途中で「コピー先に、コピー元と同じ日付又は～」というメッセージが表示された場合は、通常は、[いいえ]をクリックして処理を中止します。
 プログラムが正常に動かないなどで修復したい場合は、[はい]をクリックしてインストールを続けます。

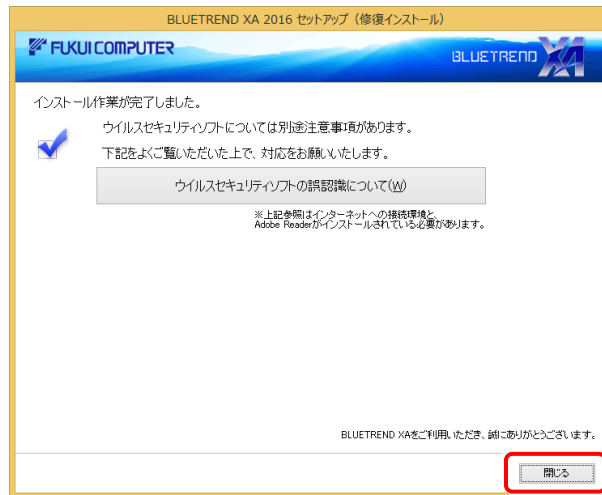


インストールが終わったら、「ウイルスセキュリティソフトの誤認識について」を確認してください。



確認を終えたら、[閉じる]を押します。

再起動が必要な場合は、再起動してください。



(次ページへ続きます)

Check ウイルスセキュリティソフトの誤認識について

ウイルスセキュリティソフトの誤認識により、BLUETREND XA が正常に動作しない場合があります。

誤認識を防ぐためには、セキュリティソフト側で「検出の除外」を設定する必要がある場合があります。

「検出の除外」の設定手順については、「ウイルスセキュリティソフトの誤認識について」ボタンから表示される資料を参考にしてください。

Check 「TeamGEO2 ビューアー」オプションを購入されたお客様は

クライアントコンピューターにインストールDVDをセットし、セットアップ画面の「TeamGEO2ビューアーのインストール」ボタンから、ビューアーをインストールしてください。

The diagram illustrates the installation process. On the left, an 'インストールDVD' (Installation DVD) is shown with an arrow pointing to a 'クライアント' (Client) computer. The main part of the diagram consists of two screenshots of the installation interface. The first screenshot is the 'Install DVD-ROM' screen, which lists various software options. A red box highlights the 'BLUETREND XA 2016 R1' option. The second screenshot is the 'TeamGEO2ビューアーのインストール' (TeamGEO2 Viewer Installation) screen, which shows a button to install the viewer, also highlighted with a red box.

以上で BLUETREND XA のアップデートは **完了** です。